

履修方法

1. 通則

- (1) 研究指導は所定の単位取得後、指導教員の合意を得て一研究指導を選定する。
- (2) 論文の作成、研究一般については、指導教員の指導に従うこと。

2. 修士課程

- (1) 修士課程の修了要件は、研究科に2年以上在学し、学修コースa、b、cの何れかの学習条件を満たして30単位以上を取得し、必要な研究指導を受けて修士論文の審査および試験に合格することとする。ただし、在学期間に関してはaコースに属して優れた業績を上げ、指導教員が特論と演習の単位取得を認めた者については、大学院に一年以上在学すれば足りるものとする。

- (2) a、b、c各コースに属し、研究指導を受けるためには以下の単位を取得しなければならない。

aコース

入学半年後までに、講義・実験科目18単位以上（ただし基礎講義科目は4単位以内）取得すること。

bコース

入学1年後までに、講義・実験科目22単位以上（ただし基礎講義科目は6単位以内）取得すること。

cコース

入学1年半後までに、講義・実験科目26単位以上（ただし基礎講義科目は6単位以内）取得すること。

3. 博士後期課程

博士後期課程を修了するには、博士後期課程に3年以上在学し、本研究科の定める研究指導を受けた後、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、大学院に3年(修士課程の在学期間を含む)以上在学すれば足りるものとする。また、博士後期課程から大学院に入学し、優れた研究業績を上げたものについては、大学院に1年以上在学すれば足りるものとする。